亜麻の輪 あさぶ
発行
麻生まちづくり協議会
川井　洋一

あさぶ

麻生総合センター（北39西５）
麻生まちづくりセンター
麻生地区会館　TEL757・5810
麻生児童会館　TEL757・0185
北老人福祉センター　TEL757・1000

麻生のどこに「グッとくる」？ わが街の〝推し〟を見つけよう
市・経済観光局がワークショップ

市経済観光局観光・MICE推進部ではこのほど、地域住民が地元の魅力を見つけて発信する事業「グッとくる、まち」を企画。市内10区から、西区琴似と北区新琴似・麻生を選定しました。その新琴似・麻生地区の住民を対象とした第1回ワークショップが10月6日、プラザ新琴似で行われました。

この日は、地域の掲示板などから応募した新琴似・麻生地区の約20人が参加。各人がお勧めの場所や店、歴史、文化、人などの「推し」ポイントを付箋に記入し、マップに貼っていきました。

それらをテーマやキーワードで分類し、「地元のお宝」として発表。安春川や防風林、夕日スポット、新琴似天舞龍神やあさぶ太鼓などの文化・芸能、飲食店、ウオーキングコースなどが、地元愛たっぷりに紹介されました。

今回の事業は、観光客を市内全域へ分散させ、「札幌にはもっと良いところがある」とアピールすることが目的。選定された西・北区の2エリアについて市の担当者は「地域固有の歴史や文化、生活資源が豊富で、地元に対する住民の関心が高い」と評価されたと話し、「観光客に紹介しやすく、地元のおもてなし意識も高まるのでは」と期待しています。

ワークショップは年内に全4回を終了し、その後は、「まち歩きモデルコース」の冊子を作成予定。


各グループで「推し」をピックアップ

モルックを楽しみました
〈麻生中央〉

麻生中央町内会（鯉登正行会長）では9月27日、麻生南公園でモルックを楽しみました。

モルックは、フィンランド・カレリア地方発祥のキイッカというゲームを元に考案されたスポーツで、年齢や健康状態にかかわらず、老若男女が楽しむことができます。

この日は、子どもを含む11人が参加し、2グループに分かれてプレー開始＝写真＝。通りかかった人や自宅から見ていた人も途中参加し、プレーヤーたちの楽しげな声が公園内に広がっていました。

（文と写真・鯉登正行会長）



2町内会 防災講座
〈インペリアル札幌〉

インペリアル札幌町内会（髙橋雅博会長）は9月27日、管理組合と町内会合同で防災訓練を実施、27人が参加しました。

消火器の使い方の説明を受け、参加者全員が実際に消火器を使ったり＝写真＝、災害発生時における避難経路の確認、安全な避難行動で隣近所への声がけや協力し合う大切さを確認できました。

実際の災害はいつ発生するかわかりません。いざというときに落ち着いて行動できるよう、今後も継続して防災訓練を実施し、防災体制の強化に努めていきます。

（文・髙橋雅博会長、写真・工藤健一理事）



第28回あさぶ文化祭
11月14日㈮10～15時（予定）地区会館で開催

連町・町内会で 各施設見学会

〈連町女性部〉

麻生連合町内会女性部（篠永蘭子部長）では9月18日、施設見学会を実施、豊平館と円山動物園を訪れました。

由緒ある豊平館の美しい建物や趣ある意匠を見学＝写真上＝、歴史と文化に触れ、親しみました。

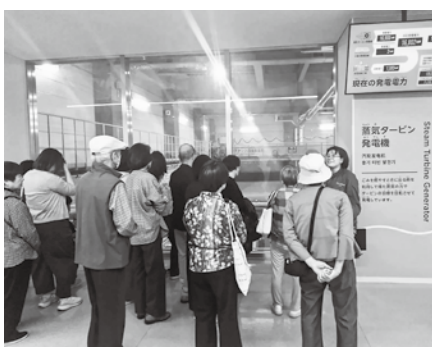
その後は円山動物園へ。「何十年ぶり！」の歓声とともに園内を巡り、動物たちの姿を楽しみ、会話も弾み、秋の一日を共に過ごして、心温まる見学会になりました。

（文と写真・関根敦子麻生町北女性部長）



〈学田西〉

学田西町内会（入谷敏会長）は9月28日、施設見学会を実施。38人が参加して、市駒岡清掃工場を見学しました＝写真中＝。昨年8月、旧施設の隣に建設された、真っ白い近代的な工場です。入ってすぐに感じたのは、清潔感があり、臭いが一切しなかったことでした。



収集したごみは、焼却の際に発生する熱をタービンで電気に変換し、地下鉄などの電源として供給、またその熱量を温水として地域に還元されています。燃やせないごみ、大型ごみについても最新のマシンでスピード処理されていました。

その後は市内のホテルでランチバイキング、有意義な一日でした。

（文と写真・入谷敏会長）



〈麻生連町ほか〉

麻生連合町内会（妹尾義夫会長）、新琴似連合町内会、新琴似西連合町内会を対象とした拠点給水施設（緊急貯水槽）の現地説明会が10月8日、水道局新琴似庁舎で行われました。

災害時、新琴似庁舎には約4万4千人分の貯水量があり、施設見学や給水パックの使い方などの説明がありました＝写真下＝。

（文と写真・麻生まちづくりセンター事務局）

侮るなかれ口内炎
第19回心臓病教室

「あさぶハート」の各クリニックやフィットネスの医師・専門家が、隔月で医療や運動をわかりやすく解説する「心臓病教室」。9月30日に地区会館で行われた第19回は、デンタルクリニックの武田雅彩院長による「その口内炎、本当に口内炎？」と、歯科衛生士による「お口から始める健康づくり」の2講演、健康運動指導士の「体幹を意識する体操」が行われました。

講演では、口内炎の種類やがんとの関係、歯周病と糖尿病との関連などが解説され、口腔内の健康維持や定期健診の重要性を訴えました。次回は11月25日。

〈麻生中央〉

「地下鉄乗車中に災害に遭ったら…」。まさにそんなときの心構えを学ぶため、麻生中央町内会（鯉登正行会長）は9月26日、麻生地区会館で、交通局の出前講座を開催、17人が参加しました。

地下鉄の中で、地震に遭ったらその場で動かずじっとして待つ、火災に遭ったときは電車が最寄りの駅に着くまで待つ。また地下鉄や駅で豪雨などの災害に遭ったら、駅員の指示のもと迷わず外へ向かうなど、普段から心得ておくと役に立つことを多く学ぶことができました。

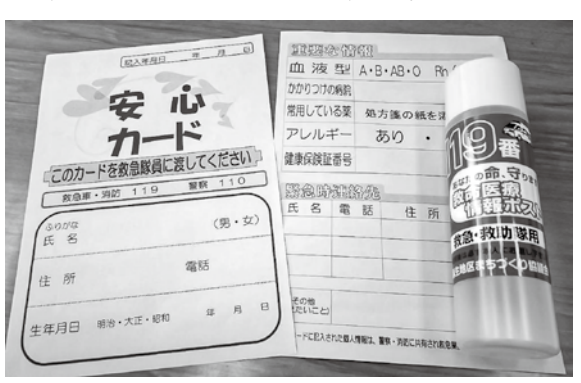
（文・鯉登正行会長）

麻生地区福祉のまち推進センターよりお知らせ

高齢者宅に備えて安心！「救命医療情報ポスト」配布中

病歴や服用薬を記入して保管する容器「救命医療情報ポスト」の配布を行っています。高齢者が病気やケガなどの急務処方を要する事態の際、駆けつけた救急隊員などに必要な情報を迅速かつ正確に伝達できます。目立つ場所に貼ることができるステッカー入り。

配布対象は65歳以上の単身または2人世帯の方。希望者は、お住まいの地区の民生委員、福祉のまち推進委員、町内会長、または麻生まちづくりセンター（TEL：011・757・5810）へ。



ShinFuWa
外来心臓リハビリに特化した分院
あさぶハート・心リハクリニック
本院／あさぶハート・内科クリニック
住所：〒001－0040
札幌市北区北40条西4丁目1番1号
ASABU LAND 1階
TEL:011－374－7667
院　長　福島　新　副院長　福島　拓
分院／あさぶハート・心リハクリニック
住所：〒001－0037
札幌市北区北37条西3丁目3－12
TEL:011－792－0222
院　長　津田　正哉
第20回 心臓病教室
11/25 水
時間　13:00～14:00
会場　麻生地区会館 2階集会室
① 大腸がんは防げる
② 心不全と感染予防
③ 実技セミナー